

赤磐市役所本庁舎等整備事業に係るガスの供給事業者選定に関する要求水準書

1. 基本事項

(1) 要求水準書の位置付け

この要求水準書は、赤磐市役所本庁舎等整備事業に係るガス供給に関して赤磐市が要求する水準を示し、本事業プロポーザルにおける技術提案に指針を与えるものです。

(2) 本事業の基本的な考え方

赤磐市役所本庁舎等整備事業にあたり、旧赤磐市消防本部庁舎、赤磐市役所本庁舎、赤磐市中央公民館、山陽保健センターを改修し、長期に亘って活用していくこととしています。改修にあたり、市役所本庁舎の防災機能の強化や長期的な視点のもと、施設の熱源を現在の電気供給を主軸としたものではなく、分散化する計画としています。複数の熱源とすることで、災害時のリスク回避や、被災時の72時間の熱源対策に資するものです。

現在、計画において熱源は電気とガスの2つを考えています。被災時の72時間対応はもとより、効果的な熱源のバランス、ライフサイクルコスト、CO2排出量低減など、総合的なガスの供給計画を策定する必要があります。また、策定した計画に基づいて、安定してガスの供給を行う必要がありますので、ガスの供給計画策定への支援を含めたガス供給についての事業者を選定するものです。

改修工事の計画については、別添のとおりです。72時間対応にあつては、敷地内に燃料が保管されており、燃料の供給が途絶えても設備等の稼働が可能な計画とする必要があります。具体的な仕様等は指定しません。法令等遵守のうえ、自由な発想のもと、下記要求水準を満足するよう技術提案を行うこと。

2. 対象施設の概要

赤磐市役所本庁舎等整備事業のうちガスの供給計画の対象となる施設

(1) 旧赤磐市消防本部庁舎

昭和 50 年建築(昭和 60 年一部増築)

RC造2階建て(一部S造) 906.71 m²

(2) 赤磐市役所本庁舎

昭和 50 年建築(昭和 61 年一部増築)

RC造3階建て 4,546.23 m²

(3) 赤磐市中央公民館

昭和 53 年建築

RC造3階建て 3,391 m²

(4) 山陽保健センター

昭和 50 年建築

RC造平屋建て 451.32 m²

※対象施設(3)(4)は一体的な建物として計画する。

3. 技術的要求水準

(1)ガスの供給計画策定支援

赤磐市役所本庁舎等整備事業について、効果的なガスの供給計画策定についての支援、助言を行うこと。

(注)ガスの供給事業者を選定するものであり、事業実施に際しての支援、助言、各種官公庁等への届け出等に係る業務調整については、安全かつ安定的にガス供給を行うために必要なものと考えているが、事業費計上は困難であるため、ガスの供給に際して総合的に配慮すること。

(2)ガスの供給について

ガスの供給計画に基づいた設備に安定的にガスを供給するものとする。

①通常時

施設運営において、日々のガスの使用に支障のないよう供給するものとする。

災害発生の予測が困難なため、いつ災害が発生しても一定量のガス(72時間対応分)が燃料として使えるよう供給するものとする。

②災害時

規模の小さい災害として、24時間で全国的に一定の復旧が完了する災害を想定しての供給計画。

規模の大きい災害として、全国的な災害により、岡山県以外の交通網が72時間遮断された場合を想定しての供給計画。

(3)ガスの供給単価提案

該当施設に供給を行うガスの単価を1m³当たりの単価で示すこと。

※示された単価は見積額として扱います。契約に際しては、候補者と協議して単価を決めるものとします。ただし、示された単価を上回ることはいけません。

4. 技術提案の項目について

(1)ガスの供給計画策定支援

対象施設へのガスの供給計画について、必要な支援、助言を行う。

事業者としてのガスの供給実績(赤磐市内に限る)、所属している技術者の資格、人数について、高い、多いものを優れたものとする。

(2)ガスの供給(通常時)

ガスの供給を行ううえでの供給方法、供給頻度、輸送方法など、安定的に供給できる計画とする。

(3)ガスの供給(災害時)

災害時におけるガスの供給についての対策、供給方法等について、災害規模に応じて供給

計画を策定する。

施設としては、燃料無補給での72時間対応を計画している。大災害における72時間以内の供給対策を計画する。

(4) 保安体制・事故対応

ガスの供給及びバルク等について、施設の安全を確保するうえでの保安体制・事故等への迅速な対応策、非常時の連絡体制等について計画する。

赤磐市の連絡先は、「赤磐市役所(086-955-1111)」とする。

対象施設のガス設備の保安業務については、別途契約するものとする。

(5) ガスの供給単価提案

別添ガス供給業務仕様書に基づき供給されるガスの1m³当たりの単価とする。

消費税は含まない額とし、1円未満の端数が生じた場合は切り捨てる。

5. 配置技術者

(1) 計画策定支援の技術者として液化石油ガス設備士を配置するとともに、ガスの供給について必要な技術者及びバルクへの充填についても適正な者を配置すること。

なお、保安業務は別途契約とする。

(2) 各種官公庁等への届け出等を照査する技術者を配置すること。

(3) (1)の液化石油ガス設備士及び(2)に配置の技術者は、当該組織に所属していること。所属しているとは、参加表明日において、3ヶ月以上の恒常的な雇用関係がある者をいう。